

暮らしの体験型ミュージアム「Tomorrow's Life Museum」のモデルハウスが感性をデザインする提案システム life knit design を取り入れて10月に全棟リニューアル～多様なニーズに応じて新食空間“キッチンテーブル”や本格“サウナ”も～

積水ハウス株式会社は、茨城県古河市にある家族が体験を通じて暮らしを楽しみながら考える施設「Tomorrow's Life Museum（トゥモローズ ライフ ミュージアム）」内にある、多様なニーズへの共感をコンセプトにする7棟の「ライフスタイル型モデルハウス」に、今年6月に始動した感性を映し出す新しいデザイン提案システム life knit design を取り入れ、2023年10月21日にリニューアルオープンします。また、変化するニーズに応じて、新たに開発した「キッチンテーブル」や本格「サウナ」をモデルハウスに配備します。



新しい食空間「キッチンテーブル」



積水ハウス独自の6つの感性フィールドに連動したスタイルにリニューアル



プロサウナー松尾大氏プロデュース「サウナ」

life knit design は、長きにわたり住まいに「愛着」を持って暮らしていただくためのデザイン提案システムです。インテリアにおいては、流行り廃りの激しい「和」「モダン」などのテイスト提案から脱却し、積水ハウスが研究し独自に導き出した広がりのある6つの感性フィールドに基づきお客様の感性を映し出す、美しく普遍的な空間（うつわ）を提案しています。

この度、「静」「優」「凜」「暖」「艶」「奏」から成る6つの感性フィールドに連動したスタイルにモデルハウスをリニューアルしました。これは life knit design を体現した1棟目のモデルハウス「駒沢シャーウッド展示場 HUE（ヒュー）」に続き、初めて各6つの感性フィールドを体現したモデルハウスになります。

また、新たな食空間として開発した「キッチンテーブル」や、昨今のサウナブームの火付け役でもある TTN E 株式会社の“ととのえ親方”ことプロサウナーの松尾大氏のプロデュースによる「サウナ」を配備したモデルハウスなど、多様なニーズへのさらなる共感のためバージョンアップしました。

「キッチンテーブル」は、'一緒に“つくる・たべる”で家族の幸せなつながりを。'をコンセプトに、キッチンとテーブルを一体化することで座って調理や食事ができ、目線の高さが合うことでコミュニケーションが取りやすい食空間です。ダイニングテーブルにIHコンロが組み込まれており、その上にはレンジフードが設けられています。調理者用の椅子をキャスター付きの昇降椅子にすることで、誰でも使いやすい高さに調整でき、移動がしやすく、作業をスムーズに行うことができます。作業台を広くとることができ、食材や道具を一式広げてゆったり、丁寧に調理ができます。

松尾大氏の監修による「サウナ」は、リラックスしながら、家族とのコミュニケーションも取れる空間として、約60℃と低温で長時間の滞在ができるフィンランドサウナを採用しました。仕上げ材にはレットシダーを使用し、香りに包まれながらサウナを楽しめます。

今後も、6つの感性フィールドに連動したスタイルのモデルハウスを全国で随時展開を予定しています。

積水ハウスは、お客様一人ひとりの感性を深掘りしながら、生活環境の変化やライフスタイルの多様なニーズへの対応を追求することで、住まいに「愛着」を編み込む提案を実現して参ります。

Tomorrow's Life Museum 関東

所在地：〒306-0213 茨城県古河市北利根 2

営業時間：9:30～17:30

ライフスタイル型モデルハウス：全7棟

公式サイト：<https://www.sekisuihouse.co.jp/tlm/kanto/> ※10月末 HP 更新予定

1. 食を愉しむ家「内藤さんち。」

特長：「キッチンテーブル」で食を通した家族の団らんを想定したモデルハウス。つくる、食べる、後片付けなど、食に関する一連の行為を家族みんなで愉しめる空間です。さらに、家中に食を愉しむための空間が広がっています。中庭や和室、テラスダイニングなど、気分やシーンに合わせて食の時間を愉しむことができます。

【1・2階】シンプルなメイプルの床板に自然素材や柔らかな色合とフォルムで構成。グレー×ベージュの色の組み合わせがエレガントな雰囲気をもたらします。



しなやかなでエレガントな空気感のリビング



家族の居どころとつながる子どもたちのスペース

「キッチンテーブル」について：テーブル本体は IH コンロを組み込み、その上にはレンジフードを設けています。テーブルの高さは、調理実験で導き出した座って調理がしやすい高さであり、コンロで立ってでも使える 720mm を採用しています。テーブルを囲んで座って作業ができるため、じっくり丁寧な料理を作ったり、お子様と一緒に作業をしたり、家族が目線を合わせ、会話を愉しみながら料理ができます。料理する人用の椅子をキャスター付きの昇降椅子にすることで、誰でも使いやすい高さに調整でき、移動も楽に、作業をスムーズに行うことができます。ダイニングテーブルも兼ねているため、リモートワークや子どもの宿題など料理以外の作業をすることもでき、目線の高さが合うことで料理中もコミュニケーションがとりやすく、「キッチンテーブル」が家族の居どころとして一緒に楽しいスペースになります。壁付けのキッチンには、シンクやパントリーを設け作業性を重視し、カウンターの高さを通常のキッチンと同様の 850mm しています。



作業も会話も弾むキッチンテーブル

2. 自然の豊かさを享受する家「山際さんち。」

特長：四季折々に変化する自然の光や風、音を感じながら本当の豊かさを住まいに求める家族を想定したモデルハウス。1階のメインルームは部屋の用途ではなく居心地の違う様々な「居どころ」で構成された大空間です。素材は、経年で愛着を増す素材を厳選。暮らしを彩るアートや、手触りのよい家具が空間と相まって日々の暮らしに潤いを与えます。

【1階】家全体を包みこむ手仕事の塗り壁や、ホローブロックの壁、足ざわりのよい左官仕上げの床などを淡いグラデーションでまとめ包み込まれるような空気感です。



メインルーム：自然を享受する「居どころ」



メインルーム：包まれるように落ち着ける「居どころ」

暮らしを整える機能空間として、本格的なフィンランドサウナ付きのバスルームを配備。サウナ・水風呂バス・整うガーデンスペースが連続し、本格サウナが楽しめる空間づくりをしています。



日々を整えるサウナ付きのバスルーム

TTNE 株式会社 ととのえ親方 (松尾大) プロサウナー

札幌在住。複数の会社を経営する傍ら、日本全国のサウナ施設のプロデュースを手掛ける実業家にしてプロサウナー。多くの人を“ととのう”状態に導いてきたことから“ととのえ親方”と呼ばれるように。

2017年には秋山大輔（サウナ師匠）と共にプロサウナーの専門ブランド「TTNE」を立ち上げ、11月11日をサウナの記念日「ととのえの日」に制定（日本記念日協会認定）。今行くべき全国のサウナ11施設を発表・表彰する「SAUNACHELIN（サウナシュラン）」をスタートさせた。

2019年、サウナに関する研究及び安全な利用に関する知識を提唱する「サウナ学会」を設立し、2021年にはサウナ機器世界 No.1 シェア「HARVIA」の国内正規代理店として製品販売を開始するなど、サウナ界における様々なジャンルで活動を展開。

メディア出演多数。日本各地に眠る素敵なサウナとカルチャーを探す YouTube チャンネル「&SAUNA」に出演中。著書に『Saunner BOOK』（A-Works）、本田直之氏との共著『人生を変えるサウナ術』（KADOKAWA）がある。

3. 子育てファミリーの家「小林さんち。」

国産栗材をフローリングに、壁面をグレーにまとめたインテリア。使い勝手とデザイン性を両立させた親しみやすい空間です。



ベビーから大人まで使いやすいピットリビング

自然な木色とホワイト色が優しい印象のダイニング

4. アウトドア好き三世代家族の家「外山さんち。」

【親世帯リビング】床のサペリをベースに落ち着いたミディアムトーンと木の暖かみのある家具や調度品が円熟した雰囲気をつくり出しています。

【子世帯リビング】勾配天井とスキップフロアに家族の団欒が楽しめる家具配置。妻面にある大きな木のサッシが、おおらかで寛げる空気感を作っています。



親世帯：円熟した空気感のリビング

親世帯：くつろぐ窓辺ダイニング

子世帯：スキップフロアのおおらかなリビング

5. アクティブシニアの家「山本さんち。」

オーク材をメインにした空間。直接的な空間構成に、黒やグレーをアクセントに。ポイントに和のエッセンスを取り入れたインテリアです。



趣味を愉しめる土間ラウンジ

緩やかに仕切れ落ち着いた主寝室

6. アートと暮らす家「柴門さんち。」

深みのあるダークトーンのローズウッドの床にグレイッシュな壁面でのコントラスト。織りの美しいソファの張地や、つややかなラグやテーブル、クッションなど異素材を組み合わせ、豊潤な印象に。



たっぷりと贅沢な空気感のリビング



パーティーを楽しめる華やかなキッチン

7. 日本の美を大切にしたい家「ガブリエルさんち。」

床・壁・天井の面が美しいシンプルな構成に、大判タイルや繊細な石貼り、木質天井など素材そのものを活かした空間（うつわ）。落ち着いたトーンのインテリアと開放的に繋がる外部が美しいコントラストを生んでいます。



素材を活かした大胆な面構成が美しいリビング



用の美を感じさせるキッチン横のリラックススペース

life knit design（ライフニットデザイン）とは

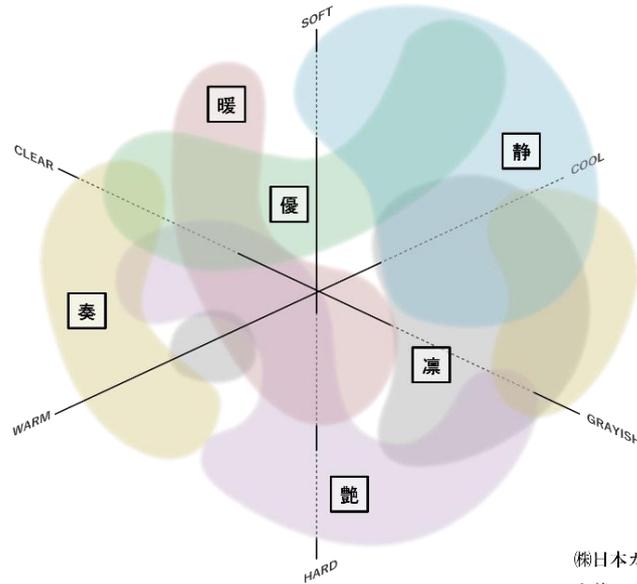
life knit design は、創業以来、提供してきたハードによる安全・安心と快適性、ソフトとハード技術の融合によって実現した仕切りのない大空間リビング「ファミリー スイート」などの良質なストックに、お客様が住宅に“愛着”を持ち「長く住み続けたい」と思っていただけのように、お客様一人ひとりの“感性”を住まいに映し出す新しいデザイン提案システムです。インテリアは、従来の流行り廃りの激しい「和」「洋」等のテイスト提案から脱却し、空間における色や素材、カタチなどから受ける印象を言語化し導き出した独自の広がりのある「6つの感性フィールド」に基づき、お客様の感性を探るインテリアコミュニケーションツールや全国で展開する「life knit atelier」を活用して的確な提案を行います。

【6つの感性フィールド】

「静 PEACEFUL」 しなやかな空気感…ローコントラスト、同系色

「優 TENDER」 さわやかな空気感…すっきりナチュラルな木質感

「凜 SPIRIT」 緊張感のある空気感…上質なシンプルさ
 「暖 COZY」 暖かみのある空気感…暖かみのある木質感
 「艶 LUXE」 贅沢な空気感…ハイコントラスト、重厚感
 「奏 PLAYFUL」 心躍る空気感…ワクワクする色やカタチ



（株）日本カラーデザイン研究所 言語イメージスケール
 を基に3D化し、6つの感性フィールドをプロット

Tomorrow's Life Museum（トゥモローズ ライフ ミュージアム）とは

「Tomorrow's Life Museum」は、東北（宮城県）、関東（茨城県）、静岡、関西（京都府）、山口と全国5カ所にある、完全予約制の住まいの体験型ミュージアムです。今回リニューアルしたライフスタイル型モデルハウスのほか、鉄骨・シャーウッド・シャーマゾン・リノベーションなどを体験できる施設もあります。先進の技術展示をはじめ、地震体験、火災実験、破壊・衝撃実験など建てた後では見ることのできない壁の中の構造の特長や工夫など、安全・安心、快適、幸せな住まいづくりの秘密をご紹介します。

予約サイト：<https://www.sekisuihouse.co.jp/tlm/>